



報道発表資料の配付日時 8月29日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度 道産機能性食品の開発・販路拡大支援事業 令和4年度「ヘルシーD○創造塾」開講式のお知らせ		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、北海道食品機能性表示制度(ヘルシーD○)の認定商品増加や販路拡大等を図るため、今年度からの新たな取組として、道内企業において道産機能性食品の開発や販路開拓に携わる人材を対象に、食品の高付加価値化やマーケティング等に関する研修を行う「ヘルシーD○創造塾」を開催します。</p> <p>○ 今年度は道内の食関連事業者15名が受講します。</p> <p>○ ヘルシーD○創造塾は、ヘルシーD○制度や食品の機能性、商品開発、マーケティングなど、ヘルシーD○商品の認定を受けるために必要な知識を一気通貫で習得する内容をテーマとして設定し、全10日間の日程で開催します。</p> <p>○ ヘルシーD○創造塾の開催にあたり、次のとおり開講式を行います。</p> <p>■日 程 令和4年9月1日(木)</p> <p>1 開講式、オリエンテーション[16:00~16:25] 主催者挨拶：北海道経済部食産業振興監 遠藤 俊充</p> <p>2 講 義[16:35~18:00] 講師：一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人</p> <p>■会 場 TKP札幌駅カンファレンスセンター ホール2B (札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオフィス札幌2階)</p>		
参 考	<p>(添付資料)・ヘルシーD○創造塾 開催概要・カリキュラム</p> <p>[北海道食品機能性表示制度(ヘルシーD○)] 「健康でいられる体づくりに関する科学的な研究」が行われた機能性素材を含む食品を道が認定する制度であり、平成25年4月に創設。自治体による機能性食品の認定制度としては、全国初の制度。 (認定実績) 累計69社・121認定・131商品[令和4年3月29日(第18回認定)現在] 累計売上額 約292.8億円[令和3年度末現在]</p>		



報道(取材)に当たってのお願い	今年度からの新たな取組であり、積極的な報道をお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク

担 当 (連絡先)	経済部食関連産業局食産業振興課(担当者：課長補佐 工藤 和浩) TEL ダイヤルイン 011-204-5979 内線 26-132
--------------	--

令和4年度 ヘルシーDo 創造塾 開催概要

北海道食品機能性表示制度(ヘルシーDo)の認定商品増加や販路拡大等を図るため、道内企業において道産機能性食品の開発や販路開拓に携わる人材を対象に、食品の高付加価値化やマーケティング等に関する研修として「ヘルシーDo 創造塾」を開催する。

主催:北海道

受託者:道産機能性食品の開発・販路拡大推進事業委託業務受託コンソーシアム

(公益財団法人北海道科学技術総合振興センター、一般社団法人北海道バイオ工業会、北海道情報大学)

◆募集対象

- ・機能性食品の開発や販売に携わる者
- ・今後、新たに機能性食品の開発を目指す道内の事業者(経営者、企画担当者等)

【参加要件】 ※すべてを満たす者であること

- ・原則、カリキュラム全日程に参加できること(一部、オンラインによる参加も可能)
- ・本事業が実施するアンケート、フォローアップ等の各種調査に協力すること
- ・北海道が実施する、北海道食品機能性表示制度(ヘルシーDo)の普及に向けた施策等に協力すること
- ・暴力団関係事業者等ではないこと

◆定員 10名程度 ※令和4年度受講生 15名

※下記、「選考のポイント」を踏まえて受講者を選定する。なお、応募者多数の場合、自社で機能性食品の開発・販売を企画し、新たにヘルシーDoの認定を目指す事業者を優先して決定する。

【選考のポイント】

- ①志望動機 ②機能性食品の開発・販売に関する取り組み状況 ③研修参加の意欲 ④研修終了後の目標設定

◆参加費 無料

※ただし、移動交通費・宿泊の実費相当額を各自の負担とする。

◆実施場所 TKP 札幌駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム 2D

(〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオオフィス札幌 2階)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、会場が変更となる場合がある。

※一部カリキュラムで施設見学など現地研修を実施する。

<お問い合わせ・申込先>

〒001-0021 北海道札幌市北区北21条西12丁目コラボほっかいどう

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団) 相澤、吉田

Email: toukatsu@noastec.jp TEL: 011-792-6150 FAX:011-747-1911

令和4年度 ヘルシーDo創造塾 研修カリキュラム

※下記のプログラムは現時点の予定であり、今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況に応じて、追加・変更・中止の可能性がある。

	日程	「講義テーマ」/講義内容案	講師
1	9月1日(木) 16:00~18:00	開講式、ガイダンス、受講生の自己紹介	北海道バイオ工業会
		「食品の機能性表示について」 食品に機能性が求められる理由、健康機能に関する表示制度の解説・比較 等	
2	9月8日(木) 16:00~18:00	「食の第三次機能と機能性食品」 日々の食品摂取による健康づくりの重要性、食の第1,2,3次機能から評価した道産食品が持つポテンシャルについて	札幌保健医療大学
3	9月15日(木) 16:00~18:00	「商品開発論」 地域発商品の価値を高める商品開発のノウハウ、過去のコーディネート事例の紹介 等	北海道・地域と食のプランナー
4	9月22日(木) 16:00~18:30	「マーケティング論」 1. 北海道どさんこプラザの説明、売れ筋商品について 2. 機能性食品の開発に求められる思考(経理デザイン、販売戦略)、商品設計の基本 等 ◎グループワークを実施予定	・北海道貿易物産振興会 ・北海道バイオ工業会
5	9月29日(木) 16:00~18:00 ※オンライン併用	「商品開発事例の紹介」 表示制度利用のメリット、商品開発のきっかけやその効果、販売戦略等について	・株式会社東洋新薬 ・ヘルシーDo 認定企業
6	10月6日(木) 16:00~18:00 ※オンライン併用	「健康食品への表示と法規制」 健康食品を取り巻く法規制、健康訴求したヒット商品の表示事例および不備指摘事例 等	北海道バイオ工業会
7	10月13日(木) 16:00~18:00 ※オンライン併用	「北海道情報大学の取組・ヒト介入試験の紹介」 食の安全性教育・人材育成の重要性、なぜヒト試験が必要なのか、大学と地域で取り組む住民の健康に貢献する取組み 等	北海道情報大学 医療情報学部、健康情報科学研究センター
		ヒト介入試験の概要及び江別モデルの解説、これまでの実施試験例 等	

8	10月20日(木) 13:00~17:30	「1. 食品加工/分析施設見学」 食品加工研究センターが持つ加工技術、実施可能な分析、機器の解説および施設見学	北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 食品加工研究センター
		「2. ヘルシーDo 取得企業見学」 ヘルシーDo 認定素材を製造する企業を訪問し、会社概要・機能性素材の説明を受け、工場見学を実施	ヘルシーDo認定企業
9	11月2日(水) 14:00~16:00	機能性食品開発セミナー〔公開講座〕 (受講生以外も聴講対象とするセミナー)	日経BP 総合研究所、日本健康・栄養食品協会 (予定)
10	11月16日(水) 16:00~18:00	「海外展開に向けて」 健康食品の国外市場、海外展開の成功事例、各国のバイヤーニーズ、輸出規制品の解説 等	北海道貿易物産振興会
		閉講式、記念写真撮影 ○受講者の決意表明(ショートプレゼン)	